1 看護学科　共通総合科目

共通総合科目は、大学生活を送るうえでの基礎的な力を身につけるとともに、自己を知り、キャリアプランを組み立てる意欲と能力を養う。また、人文科学・社会科学・生活科学・人間科学にかかわる幅広い教養を学び、社会生活をいとなむための健康な心身について知る。さらに、国際社会での活躍や異文化理解の糸口となる語学力を習得する。

基礎教養教育で得られたこれらの能力は、大学での専門分野の学習や研究の芯として位置づけられるだけでなく、社会で活躍する女性としての基盤となるものである。

共通総合科目は、和洋アビリティーズ科目、基礎教養科目、海外研修科目、外国語科目で構成され、原則として 4 年間を通じて履修することができる。

和洋アビリティーズ科目は、和洋女子大学での学生生活や学習・研究を行うための基礎能力を身に付け、自己理解を進めて、人を支える「心」と「技術」を持って行動する姿勢を培う科目群で、本学の教養教育の基盤と位置付けられる。 4 単位以上を卒業要件単位として履修しなければならない。

基礎教養科目は以下の 4 群に分かれており、これらの科目から基礎教養として12単位以上を卒業要件単位として履修しなければならない。

A群（人文科学系）：文学や芸術などの人文的教養にかかわる科目群
B群（社会科学系）：社会生活や社会の仕組みにかかわる科目群
C群（生活科学系）：衣食住などの生活教養にかかわる科目群
D群（人間科学系）：人間性の理解と運動などにかかわる科目群

外国語科目については、共通総合科目として、規定の単位を履修しなければならない。

教養リテラシー認定制度

本制度は、学生に多様な学びの機会を提供して各人の修学意欲を高め、さらにそれぞれの興味関心にもとづいて、より深い教養を身に付けた学生の育成を目的としている。共通総合科目の基礎教養科目群について、人文科学系・社会科学系・生活科学系・人間科学系の 4　系列から計28単位以上、合計36単位以上修得した学生に対して、その学系の知識や技術を活用する能力を高めることができたと認め、必要な単位を修得した時に認定証を授与する学修評価のシステムである。

認定されるリテラシー

認定されるリテラシーは、「教養リテラシー」で、卒業までに必要な修得単位を満たせば、認定されることになる。

教養リテラシーの認定証

単位修得条件を満たした学生に対し、その年度の学期末に認定証が授与される。

〔看護学科 共通総合科目〕

授業科目			授業形態	修得単位数(○印必修) 1年	2年	3年	4年	備考	ナンバリング
共通総合科目	和洋アビリティーズ科目	キャリアデザイン	演習	2					BA1 01
		基礎ゼミ	演習	②					BA0 01
		パソコンの基礎と応用	講義	2					BM1 01
		ベーシックラーニング	演習	2					BA0 02
	和洋アビリティーズ科目 4単位以上								
	基礎教養科目 A群(人文科学系)	哲学への誘い	講義	2					PH1 01
		日本の文学	講義	2					JL1 01
		外国の文学	講義	2					LV1 01
		ジェンダーと文学	講義	2					LV1 02
		表現と創作	講義	2					LV1 03
		こんにちの文化	講義	2					LV1 04
		歴史学	講義	2					GH1 01
		日本の美術	講義	2					AY1 01
		西洋の美術	講義	2					AY1 02
		音楽の歴史	講義	2					MU1 01
		音楽の楽しみ	講義	2					MU1 02
		手書き文字の世界	演習	2					0T1 01
		漢字・かな文字の変遷	演習	2					0T1 02
	A群(人文科学系) 4単位以上								
	B群(社会科学系)	日本国憲法	講義	2					BW1 01
		憲法と人権	講義	2					BW1 02
		国際関係入門	講義	2					IT1 01
		経済の仕組み	講義	2					ED1 01
		社会の仕組み	講義	2					SC1 01
		20世紀の日本	講義	2					SC1 02
		家族と社会	講義	2					SC1 03
		家族と福祉	講義	2					SW1 01
	B群(社会科学系) 2単位以上								
	C群(生活科学系)	服装の科学	講義	2					CC1 01
		ファッションの文化	講義	2					HF1 01
		色彩の科学	講義	2					GL1 01
		健康と食生活	講義	2					FN1 01
		住まいとデザイン	講義	2					IN1 01
		社会福祉の展望	講義	2					SW1 02
		加齢と高齢者の科学	講義	2					0X1 01
		こどもと育児	講義	2					LS1 01
		化学	講義	2					AC1 01
		数理と発想	講義	2					GM1 01
		看護の知識	講義	2					NUA1 01
	C群(生活科学系) 2単位以上								

〔看護学科 共通総合科目〕

			授業科目	授業形態	修得単位数（○印必修） 1年	2年	3年	4年	備考	ナンバリング
共通総合科目	基礎教養科目	D群（人間科学系）	社会貢献と実践	講義	2					AU1 01
			心理の科学	講義	2					SL1 01
			家族とジェンダー	講義	2					GE1 01
			人間の発達	講義	2					EP1 01
			生命の科学	講義	2					AG1 01
			現代の教育	講義	2					E01 01
			文化遺産に学ぶ	講義	2					CF1 01
			生命と医療の倫理	講義	2					GL1 02
			女性と美容	講義	2					LC1 01
			健康の科学	講義	2					AS1 01
			スポーツ実習	実技	1					PE1 01
			フィットネス実習	実技	1					PE1 02
			D群（人間科学系） 4単位以上							
			基礎教養科目 12単位以上							
	海外研修科目		海外語学研修	演習	2				履修任意	FE9 01
			海外文化研修	演習	2					FE9 02
			海外研修科目（履修任意）							
	外国語科目		英語ａ－Ⅰ	演習	①					FE1 01
			英語ａ－Ⅱ	演習	①					FE1 02
			英語ｂ－Ⅰ	演習	①					FE1 03
			英語ｂ－Ⅱ	演習	①					FE1 04
			外国語科目 4単位							
共通総合科目 20単位以上										

【注】本学では、保健師課程を履修する学生は、養護教諭二種免許も取得することとしている。したがって、日本国憲法（「日本国憲法」もしくは「憲法と人権」から2単位選択）、体育（「健康の科学」もしくは「スポーツ実習」もしくは「フィットネス実習」から2科目2単位選択）、外国語コミュニケーション（「英語a－Ⅰ」「英語a－Ⅱ」「英語b－Ⅰ」「英語b－Ⅱ」）、情報機器の操作（「パソコンの基礎と応用」）の履修が必要となる。
なお、1 年次後期の専門教育科目「保健医療情報学」は、保健師課程の必修科目であるため別途履修すること。

表の見方

	修得単位数（○印必修） 1年	2年	3年	4年
1年生で修得することが望ましいが、1年生以上でも修得できる、選択科目 2単位 ⇒	2			
1年生で修得することが望ましいが、1年生以上でも修得できる、必修科目 2単位 ⇒	②			
1～4年生の、どの学年で修得しても差し支えのない、選択科目 2単位 ⇒	2			

2 看護学科

看護学科　卒業要件

看護学科の卒業には、大学に 4 年以上在学し、128単位以上修得することが必要である。
その内訳は次のとおりである。

(1)　共通総合科目	20単位以上
和洋アビリティーズ科目	4 単位以上
基礎教養科目	12単位以上
A群(人文科学系)	(4 単位以上)
B群(社会科学系)	(2 単位以上)
C群(生活科学系)	(2 単位以上)
D群(人間科学系)	(4 単位以上)
海外研修科目	(任意)
外国語科目	4 単位必修
(2)　専門教育科目	108単位以上
専門基礎科目	
看護とホスピタリティ	3 単位
健康と健康障害の理解	18単位
健康支援と社会保障	12単位以上
専門科目	
基盤分野看護学	
基礎看護学	15単位
地域・在宅看護学	9 単位
発達分野看護学	
成人看護学	11単位
老年看護学	7 単位
小児看護学	6 単位
母性看護学	6 単位
広域分野看護学	
精神看護学	6 単位
公衆衛生看護学	2 単位以上
統合分野看護学	
統合看護Ⅰ	6 単位以上
統合看護Ⅱ	7 単位
総　　計	128単位以上

保健師課程を履修する学生はこの他に所定の専門教育科目18単位の履修が必要となる。

保健師課程を履修する学生の定員は20名であり、履修希望者の選抜は 2 年次後期に行う。

〔看護学科 専門教育科目〕

【資格】◎必修、○選択

			授業科目	授業形態	修得単位数(○印必修) 1年	2年	3年	4年	資格 看護師	保健師	備考	ナンバリング
専門教育科目	専門基礎科目	ホスピタリティと看護	看護学セミナー	演習	①				◎	◎		
			礼法	演習	①				◎	◎		
			ホスピタリティ	演習	①				◎	◎		
		看護とホスピタリティ 3単位必修										
		健康と健康障害の理解	解剖生理学Ⅰ	講義	②				◎	◎		
			解剖生理学Ⅱ	講義	②				◎	◎		
			生化学	講義	①				◎	◎		
			栄養学	講義		①			◎	◎		
			薬理学	講義		①			◎	◎		
			微生物学	講義	②				◎	◎		
			病理学総論	講義	①				◎	◎		
			病態と治療Ⅰ(内科系)	講義	②				◎	◎		
			病態と治療Ⅱ(外科系)	講義		②			◎	◎		
			病態と治療Ⅲ(女性・小児疾患)	講義		②			◎	◎		
			病態と治療Ⅳ(精神・神経疾患)	講義		②			◎	◎		
		健康と健康障害の理解 18単位必修										
		健康支援と社会保障	臨床心理学	講義		②			◎	◎		
			公衆衛生学	講義		①			◎	◎		
			保健医療情報学	講義	2				○	◎	保健師を目指す学生は「保健医療情報学」を選択すること。	
			疫学	講義		②			◎	◎		
			保健統計学	講義		②			◎	◎		
			保健医療福祉行政論	講義			②		◎	◎		
			社会福祉論	講義			②		◎	◎		
			看護と関係法規	講義			①		◎	◎		
		健康支援と社会保障 12単位以上										
	専門科目	基盤分野看護学 基礎看護学	看護学概論	講義	②				◎	◎		
			看護基本技術Ⅰ(日常生活援助)	演習	②				◎	◎		
			看護基本技術Ⅱ(フィジカルアセスメント)	演習		①			◎	◎		
			看護基本技術Ⅲ(臨床看護技術)	演習		②			◎	◎		
			看護基本技術Ⅳ(看護過程)	講義		②			◎	◎		
			看護基本技術演習	演習		①			◎	◎		
			看護理論	講義		①			◎	◎		
			基礎看護学実習Ⅰ	実習	②				◎	◎		
			基礎看護学実習Ⅱ	実習		②			◎	◎		
		基礎看護学 15単位必修										

表の見方

	修得単位数(○印必修) 1年	2年	3年	4年
1年生で修得することが望ましいが、1年生以上でも修得できる、選択科目 2単位 ⇒	2			
1年生で修得することが望ましいが、1年生以上でも修得できる、必修科目 2単位 ⇒	②			
1～4年生の、どの学年で修得しても差し支えのない、選択科目 2単位 ⇒	2			

〔看護学科 専門教育科目〕

【資格】◎必修、○選択

授業科目					授業形態	修得単位数(○印必修)				資格		備考	ナンバリング
						1年	2年	3年	4年	看護師	保健師		
専門教育科目	専門科目	基盤分野看護学	地域・在宅看護学	地域・在宅看護学概論	講義	②				◎	◎		
				地域包括支援論	演習		①			◎	◎		
				在宅看護援助論Ⅰ(在宅ケア援助方法)	演習		②			◎	◎		
				在宅看護援助論Ⅱ(在宅看護過程)	演習			①		◎	◎		
				地域包括支援実習	実習		①			◎	◎		
				在宅看護学実習	実習			②		◎	◎		
				地域・在宅看護学　9単位必修									
		発達分野看護学	成人看護学	成人看護学概論	講義	①				◎	◎		
				成人看護援助論Ⅰ(急性期看護)	講義		②			◎	◎		
				成人看護援助論Ⅱ(慢性期看護)	講義		②			◎	◎		
				成人看護援助論Ⅲ(看護過程・援助技術)	演習			②		◎	◎		
				成人看護学実習Ⅰ(急性期・回復期)	実習			②		◎	◎		
				成人看護学実習Ⅱ(慢性期・終末期)	実習			②		◎	◎		
				成人看護学　11単位必修									
			老年看護学	老年看護学概論	講義	②				◎	◎		
				老年看護援助論	演習			②		◎	◎		
				老年看護学実習Ⅰ(高齢者施設)	実習		①			◎	◎		
				老年看護学実習Ⅱ(病院)	実習			②		◎	◎		
				老年看護学　7単位必修									
			小児看護学	小児看護学概論	講義		②			◎	◎		
				小児看護援助論Ⅰ(小児看護の理解)	演習		①			◎	◎		
				小児看護援助論Ⅱ(小児看護の展開)	演習			①		◎	◎		
				小児看護学実習	実習			②		◎	◎		
				小児看護学　6単位必修									
			母性看護学	ウィメンズヘルス概論	講義		①			◎	◎		
				ウィメンズヘルス援助論Ⅰ(周産期看護)	講義			②		◎	◎		
				ウィメンズヘルス援助論Ⅱ(周産期看護の展開)	演習			①		◎	◎		
				ウィメンズヘルス実習	実習			②		◎	◎		
				母性看護学　6単位必修									
		広域分野看護学	精神看護学	精神看護学概論	講義		①			◎	◎		
				精神看護援助論Ⅰ(精神障害の理解)	講義			②		◎	◎		
				精神看護援助論Ⅱ(精神看護の展開)	演習			①		◎	◎		
				精神看護学実習	実習			②		◎	◎		
				精神看護学　6単位必修									

〔看護学科 専門教育科目〕

【資格】◎必修、○選択

授業科目					授業形態	修得単位数(○印必修) 1年	2年	3年	4年	資格 看護師	保健師	備考	ナンバリング
専門教育科目	専門科目	広域分野看護学	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	講義	②				◎	◎		
				公衆衛生看護展開論Ⅰ(地域)	演習		2			○	◎		
				公衆衛生看護展開論Ⅱ(産業)	講義		2			○	◎		
				公衆衛生看護展開論Ⅲ(学校)	講義			2		○	◎		
				公衆衛生看護展開論Ⅳ(地域診断)	講義			2		○	◎		
				公衆衛生看護管理論	講義			1		○	◎		
				公衆衛生看護学実習Ⅰ(保健所)	実習				1	○	◎		
				公衆衛生看護学実習Ⅱ(産業)	実習				1	○	◎		
				公衆衛生看護学実習Ⅲ(学校)	実習				1	○	◎		
				公衆衛生看護学実習Ⅳ(市町村)	実習				2	○	◎		
			公衆衛生看護学 2単位以上										
		統合分野看護学	統合看護Ⅰ	ヘルスプロモーション	講義	1				○	◎		
				産業看護学	演習		1			○	◎		
				看護倫理	講義			①		◎	◎		
				災害・国際看護	講義				1	○	○		
				リスクマネジメント論	講義			①		◎	◎		
				感染予防と看護	講義		①			◎	◎		
				看護管理学	講義				1	○	○		
				家族看護学	講義				1	○	○		
			統合看護Ⅰ 6単位以上										
			統合看護Ⅱ	看護研究Ⅰ(研究方法論)	講義			②		◎	◎		
				看護研究Ⅱ(卒業論文)	演習				②	◎	◎		
				看護の統合実践実習	実習				③	◎	◎		
			統合看護Ⅱ 7単位必修										
専門教育科目 108単位以上													

卒業要件単位数	共通総合科目	専門教育科目	総計128単位以上
	20単位以上	108単位以上	

【注】 1 3年次に配当されている実習科目と同時期に開講する実習以外の科目の履修は原則認めない。
2 前提科目が設定されている科目については、ガイダンスもしくはオリエンテーションで説明を行う。
3 必修科目を配当年次に修得できない場合は、翌年以降に下級学年次の配当科目を優先して再履修すること。

表の見方

	修得単位数(○印必修) 1年	2年	3年	4年
1年生で修得することが望ましいが、1年生以上でも修得できる、選択科目 2単位 ⇒	2			
1年生で修得することが望ましいが、1年生以上でも修得できる、必修科目 2単位 ⇒	②			
1～4年生の、どの学年で修得しても差し支えのない、選択科目 2単位 ⇒	2			